

2021年2月5日

### 滋賀大学との地方創生に関する包括連携協定の取組み第一弾 ～データサイエンスに関する当金庫役員対象セミナーを開催！～

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、2020年4月27日に国立大学法人滋賀大学（学長 位田 隆一）と、「地方創生に関する包括的連携協定」を締結しております。

本連携は、産業振興、教育振興等の幅広い分野において、ビッグデータ等を活用し、地域の課題解決を行い、地域経済の活性化、地方創生に寄与することを目的とするものです。

本連携の第一弾として2021年1月22日（金）に滋賀大学経済学部、菊池健太郎准教授（金融工学）をお招きし、「データサイエンスを金庫経営に活用するには～金融機関におけるデータ分析～」の演題でご講義いただきました。当金庫常勤役員等を対象とした講義では、活発な質疑応答が交わされました。

滋賀大学は2017年4月に日本初の「データサイエンス学部」、2019年4月には日本初の「大学院データサイエンス研究科」を設置するなど、データサイエンスの分野で先駆的な研究を展開しています。

当金庫は、今後も滋賀大学と連携し、地域金融機関として地域経済の発展や新たな金融サービスの提供、事業者への本業支援など地方創生を積極的に進めてまいります。



(参考) 滋賀大学との地方創生に関する包括連携協定について

協 定 名	「地方創生に関する包括的連携協定」
協 定 者	国立大学法人 滋賀大学
協 定 内 容	データサイエンスを活用して次の事項について連携する。 (1) 地方創生の推進に関すること。 (2) 地域経済の活力の創造に関すること。 (3) 地域の人材育成に向けた取組に関すること。 (4) その他相互の協議により必要と認める事項に関すること。
協定締結日	2020年4月27日(月)

以 上

☆本件に関するお問い合わせは、  
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部(TEL075-223-8385 FAX075-223-2563)  
までお願い申し上げます。